



福井県の 県政ビジョンと財政運営

令和7年10月

もくじ

1 福井県の概要

(1) 福井県のすがた	3
(2) 福井県の主な観光地	4
(3) 北陸新幹線（金沢・敦賀間）令和6年3月16日 開業	5
(4) 北陸新幹線 県内開業の効果	6
(5) 福井県の美食	8
(6) 「幸福度日本一」	9
(7) 「ふく育県」の取り組み	10
(8) 県内総生産の構成内訳	11
(9) 「実は福井の技！」	12

2 福井県の重要課題

(1) 北陸新幹線敦賀以西の整備促進	14
(2) 高速道路の整備	15

3 福井県の財政運営

(1) 令和7年度福井県当初予算（一般会計）歳入	17
(2) 福井県普通会計歳出決算の推移	18
(3) 福井県普通会計歳入決算の推移	19
(4) 原子力発電関連税収等の推移	20
(5) 原子力発電に関する福井県の現状	21
(6) 財政健全化法における財政指標	22
(7) 地方債残高の状況	23
(8) 減債基金・財政調整基金等の状況	24
(9) 企業会計の状況	25

4 地方公会計に基づく財務諸表の状況

(1) 統一的な基準による地方公会計 （一般会計等決算）	27
(2) 貸借対照表（一般会計等）	28

5 行財政改革の実施

(1) 行財政改革アクションプラン2024	30
(2) 行財政改革アクションプラン2024における 健全財政の堅持	31

6 福井県の目指す姿

(1) 福井県長期ビジョンの概要	33
(2) 令和7年度重点施策	35

7 福井県とSDGsの関わり

(1) 福井県のSDGsの取り組み	38
-------------------	----

8 福井県債のご紹介

(1) 市場公募債の発行状況	41
(2) 令和7年度の市場公募債発行予定	42
(3) 福井県グリーンbond発行概要	43
(4) 令和7年度福井県グリーンbond充当予定事業	45
(5) 令和6年度グリーンbondの 資金充当状況・環境改善効果	46

福井県債に関するお問い合わせ先	47
-----------------	----

1 福井県の概要

(1) 福井県のすがた

- 福井県は日本海国土軸の中心に位置し、都につづく大陸文化の玄関口として、時代を通して人・モノの重要な結節点となってきました

■ 福井県の概要

東京から

- 🚉 JR/北陸新幹線で約 2 時間50分
- 🚌 羽田→小松空港経由バス利用で約 2 時間
- 🚗 高速自動車国道で約 5 時間30分

大阪から

- 🚉 JR特急/北陸新幹線で約 1 時間50分
- 🚗 高速自動車国道で約 2 時間40分



古代より「御食国」として、若狭の美物（うましもの）を都に運び、京の食文化を支えた
(画像：鯖街道 熊川宿)



平安時代、大国に分類される越前国の国司に赴任する父・藤原為時に同行し、紫式部が約 1 年滞在

面積	4,190,58km ²	全国34位
人口	738,708人	全国43位
世帯数	291,662世帯	全国45位
就業者数	415,138人	全国43位
県内総生産（名目）	3兆6,815億円	全国41位
1人あたり県民所得	326万円	全国7位



江戸から明治にかけて、財や文化を運ぶ北前船が寄港
(三国・南越前・敦賀・小浜)

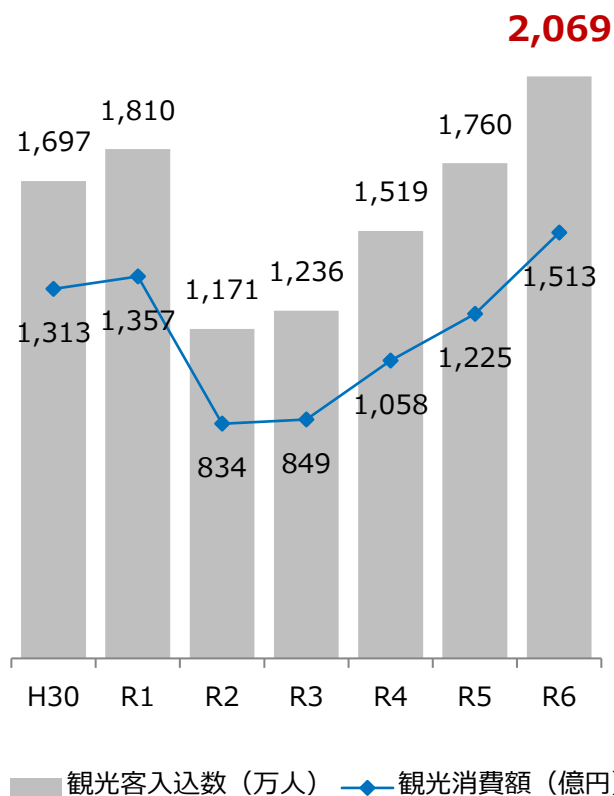


明治の終わりから昭和の初め、欧亜国際連絡列車が敦賀港を発着

(2) 福井県の主な観光地

- 豊かな緑と水に恵まれた山々と、雄大な日本海に囲まれた福井県。自然と歴史が織りなす、みどころ満載の観光地が多数あります

観光客入込数と観光消費額の推移



出典：令和6年福井県観光客入込数（推計）

県内の主要な観光地



東尋坊



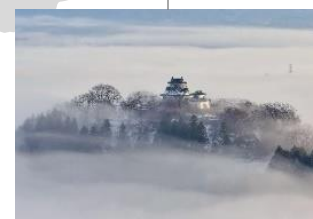
水島



県立年縞博物館 水月湖



福井県立恐竜博物館



越前大野城



一乗谷朝倉氏遺跡・県立遺跡博物館

(3) 北陸新幹線（金沢・敦賀間）令和6年3月16日開業

- 北陸新幹線（金沢・敦賀間）が開業。東京－福井間が直結し、最短時間 2 時間 51 分に



北陸新幹線（金沢・敦賀間）開業 敦賀駅出発式

		発	着
東京発 ↓ 福井行	始発電車	6:16	9:13
	最終電車	19:56	22:52
福井発 ↓ 東京行	始発電車	6:32	9:32
	最終電車	20:33	23:32

(4) 北陸新幹線 県内開業の効果

- 全国、特に関東圏・信越から来訪者が大幅に増加し、好調を維持しています
- 県内全域の主要観光地の入込みも好調に推移しています

福井県内新幹線駅周辺の県外来訪者比較（県推計値）※越前たけふ駅除く

地域	開業 12 か月間の比較 R 6 年 3 月 16 日～R 7 年 3 月 15 日 R 5 年 3 月 18 日～R 6 年 3 月 15 日			
	来訪者数	前年同期	増減数	前年比
関東圏	120.6	93.3	27.3	129.3%
関西圏	249.2	215.9	33.3	115.4%
中京圏	75.8	72.1	3.7	105.1%
北陸	167.3	147.9	19.4	113.1%
信越	19.7	12.9	6.8	152.7%
その他	58.3	48.3	10.0	120.7%
合計	690.9	590.4	100.5	117.0%

データ提供：KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」

※ auスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計を行った
 ※ 表の縦横の合計値は、四捨五入の関係で合わない場合がある
 ※ 来訪者数は、いずれもKDDIが保有するビッグデータを用いて算出した県推計値で、前年との比較が可能な芦原温泉駅周辺、福井駅周辺、敦賀駅周辺の合計値かつ延べ人数（来訪者数は、福井県民および訪日外国人を除く）
 関東圏：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、栃木県、茨城県、群馬県
 関西圏：大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県
 中京圏：愛知県、岐阜県、三重県
 北陸：石川県、富山県（福井県を除く）
 信越：新潟県、長野県



敦賀駅（GW）コンコースの様子



くるふ福井駅（GW）の様子

一乗谷朝倉氏遺跡博物館



125%

恐竜博物館



124%

レインボーライン山頂公園



110%

敦賀赤レンガ倉庫



139%

永平寺



129%

※〔比較対象期間〕
 ・一乗谷朝倉氏遺跡博物館：R 6 年 3 月 16 日～R 7 年 3 月 15 日とR 5 年 3 月 18 日～R 6 年 3 月 15 日
 ・恐竜博物館：R 6 年度とH 3 0 年度との比較
 ・レインボーライン山頂公園、敦賀赤レンガ倉庫、永平寺：R 6 年 3 月 16 日～R 7 年 2 月 28 日とR 5 年 3 月 18 日～R 6 年 2 月 29 日

(4) 北陸新幹線 県内開業の効果

■ 新幹線駅周辺への投資が拡大、地価が上昇

- ・ 駅周辺での**再開発**や**大規模投資**が今後も継続
- ・ **まちづくりファンド**等により**店舗開設**など**民間投資**が拡大
 - ▶ 福井駅周辺117件、敦賀駅周辺85件（R7年7月末時点）
- ・ 開業と再開発の進展により駅周辺の商業地の路線価が上昇
 - ▶ 福井駅西口広場通り **前年比5.3%上昇**
 - ▶ 敦賀駅前広場通り **前年比1.4%上昇**

■ 宿泊施設の整備やリノベーションが加速

- ・ 令和2年度以降、**120軒の宿泊施設**のリニューアル等を支援
(R7年3月末時点)
 - ▶ 嶺北45軒、嶺南68軒
- ・ 上質な宿の開業等を支援
 - ▶ 嶺北3軒、嶺南4軒

■ 新たな地域交流拠点の創出

- ・ 開業後のさらなる交流人口の拡大、地域経済の持続的発展のため、民間主導による**アリーナ整備**を予定



氣比神宮エリアの飲食店整備例



歓宿縁 ESHIKOTO



福井アリーナ（仮称）整備イメージ

(5) 福井県的美食

- 福井県は、冬の味覚の王様「越前がに」をはじめとした海の幸や、豊かな自然が育む山の幸・里の幸など食材の宝庫です。おいしいお米の代表格「コシヒカリ」発祥の地でもあります

福井の美味には理由がある。

美食福井

FUKUI GASTRONOMY

越前がに



福井県の漁港に水揚げされるズワイガニ。甘くひきしまった肉質で、ズワイガニの中でもトップブランドの最高級品として知られています

ふくい甘えび



大きさと鮮度にこだわった「ふくい甘えび」。鮮やかな赤い体ととろけるような甘みと食感が特徴です。一口頬張れば口の中いっぱい甘みが広がります

さかほまれ地酒



福井県が生み出した新たな酒米「さかほまれ」と、福井県の研究所が生み出した酵母、福井の大地が育んだ清らかな水を使用した大吟醸酒です。2020年に商品化しました

そば



福井のそばは、蕎麦鑑定士が選ぶ「おいしいそば産地大賞2024」で4年連続トップを獲得しました

若狭ぐじ



古来より最高級食材として京の都に運ばれていました。厳しい基準を満たした個体だけを「若狭ぐじ」として全国に出荷しています

越前がれい



福井県で水揚げされるアカガレイを水揚げ量が多い越前町の地名にちなんで「越前がれい」と呼びます。刺身でたべる越前がれいはヒラメ以上の美味しさを誇ります

(6) 「幸福度日本一」

あらかじめ、
幸せだったらいいな。

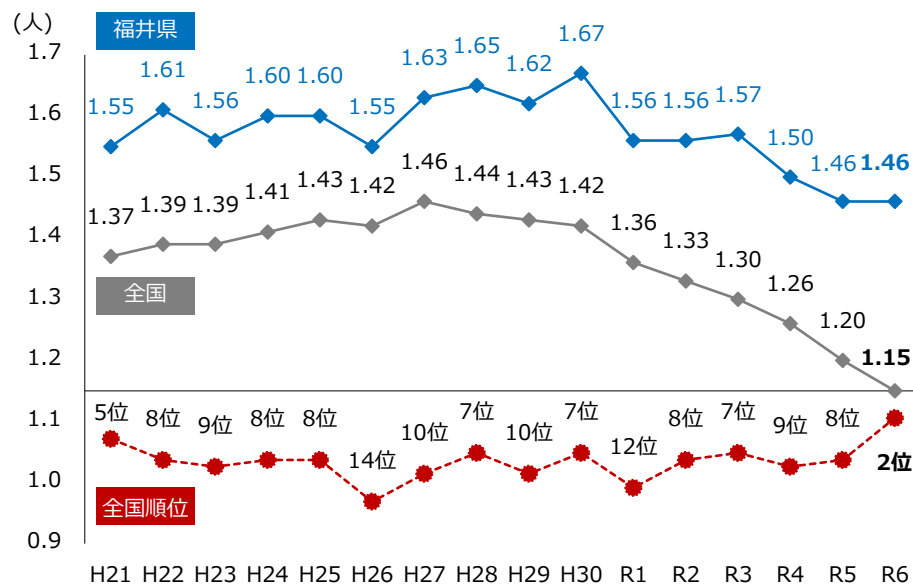
幸せ度
いちばん
福井県

- 「全47都道府県幸福度ランキング（日本総合研究所）」において **6回連続の総合1位** を獲得し、「幸せ実感」でも全国上位（デジタル庁ウェルビーイング調査 1位）（2014年版、2016年版、2018年版、2020年版、2022年版、2024年版）

（一財）日本総合研究所「全国47都道府県幸福度ランキング」分野別ランキング

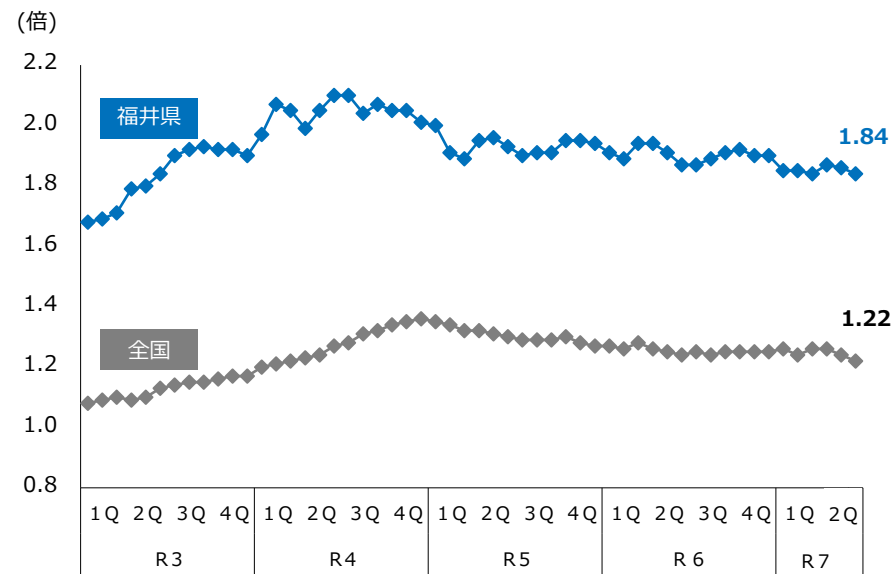
教育分野 1位		仕事分野 4位		生活分野 9位		健康分野 22位	
不登校児童生徒率 （低い方から）	1位	大卒者進路未定者率 （低い方から）	1位	待機児童率 （低い方から）	1位	産科・産婦人科 医師数	7位
社会教育費	2位	若者完全失業率 （低い方から）	2位	一人暮らし高齢者率 （低い方から）	2位	高齢者ボランティア 活動比率	11位
学 力	2位	高齢者有業率	4位	生活保護受給率 （低い方から）	4位	健康寿命	13位

合計特殊出生率の推移



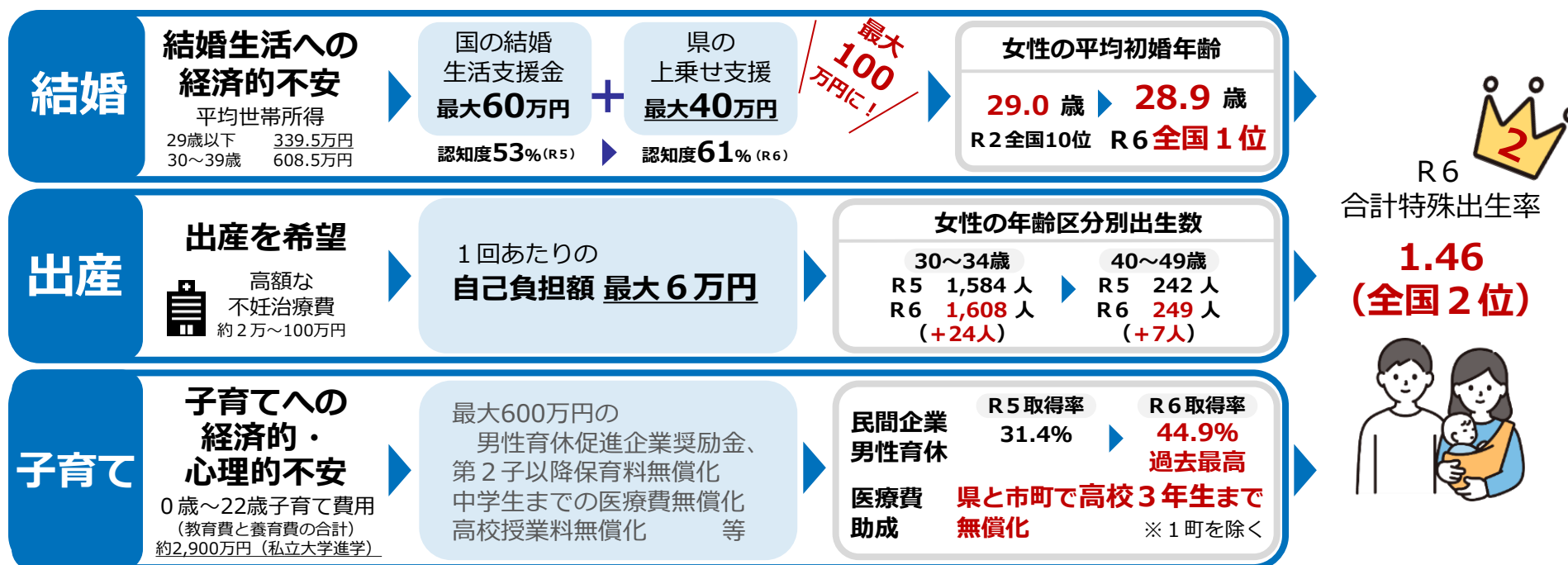
出典：人口動態統計

有効求人倍率の推移



出典：福井労働局「雇用失業情勢」

(7) 「ふく育県」の取り組み



取組の改善・充実 (R7～)

- 安心の子育て環境
 - ・訪問型シッターサービス 1時間500円から (ふく育さんなど)
- ひとり親家庭等への支援
 - ・「ふく育さん」「ふく育タクシー」の利用料48,000円/世帯を支援
- 子育てのワクワク実感
 - ・全天候型遊び場を全市町に拡大
 - ・福井県児童科学館の新たな魅力づくり

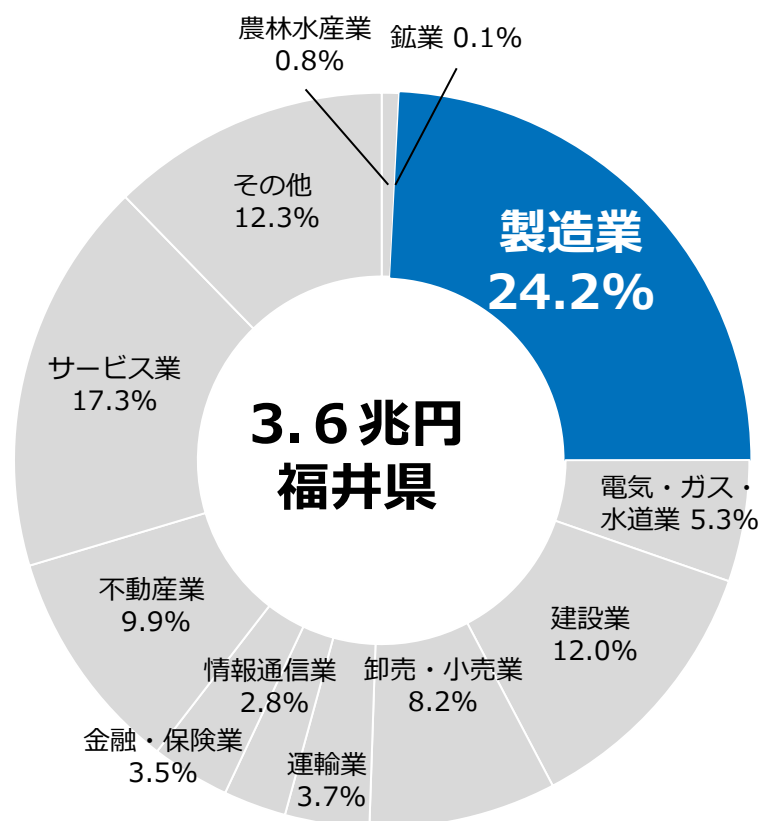


ふく育さん

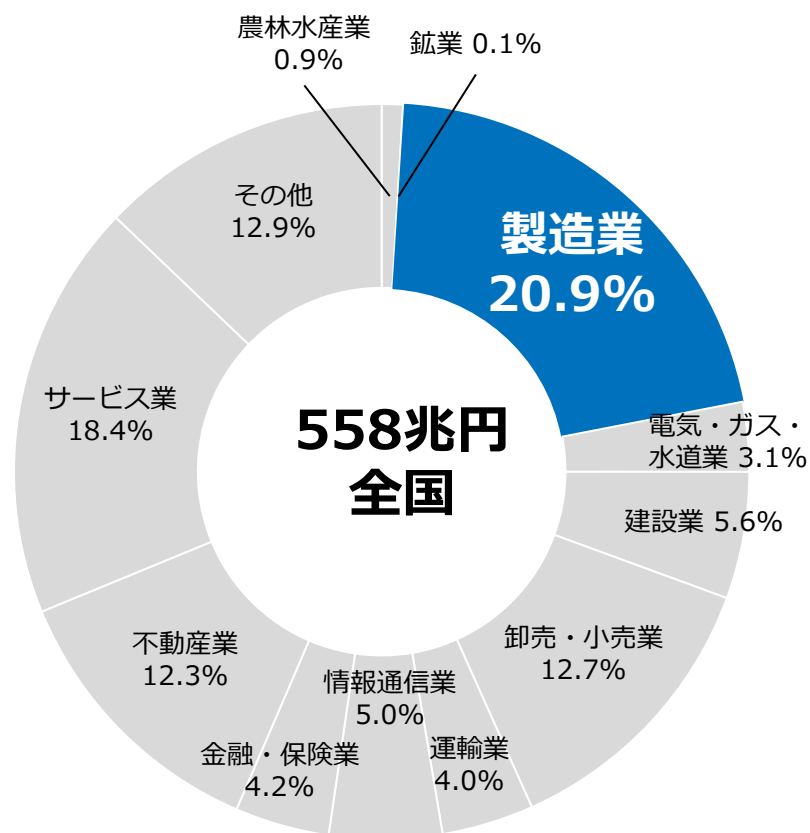
(8) 県内総生産の構成内訳

- 県内総生産に占める製造業の割合は2割を超え、製造業を中心とした産業構成となっています

福井県の構成内訳（令和2年度）



全国の構成内訳（令和2年度）



(9) 「実は福井」の技！

製造品出荷額（令和4年）

国内シェア1位

国内シェア
約94%



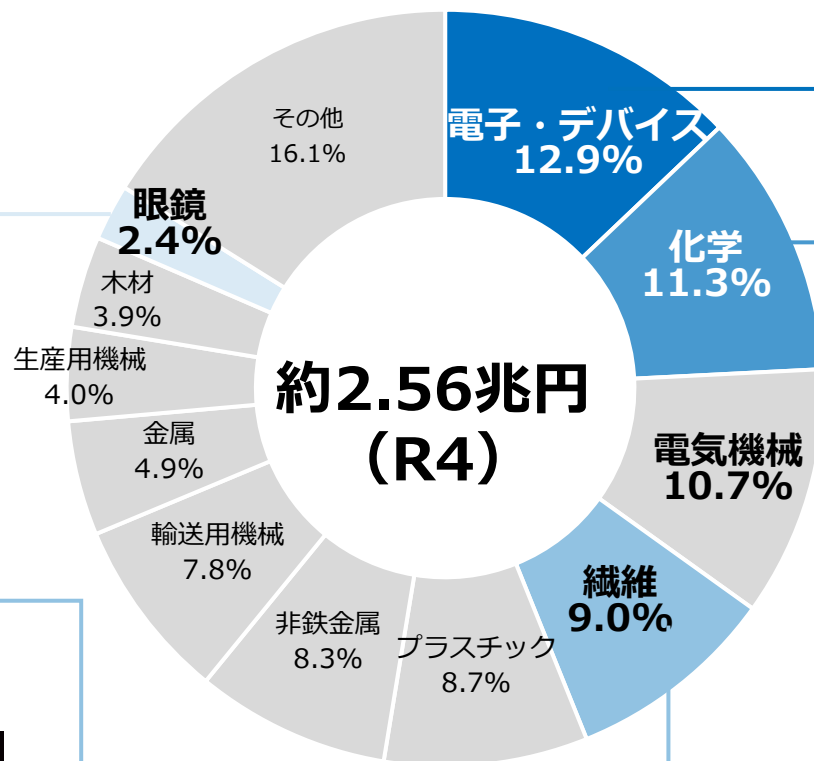
【眼鏡フレーム】

世界シェア1位

世界シェア
非公表

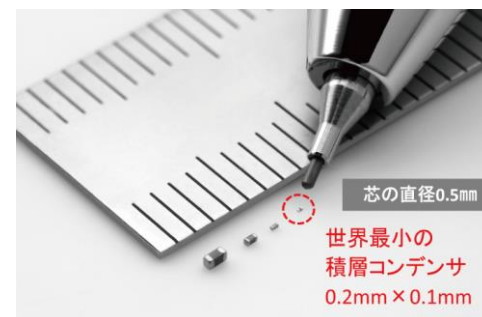


【自動車用内装材（カーシートなど）】
セーレン(株)



世界シェア1位

世界シェア
約40%



【積層セラミックコンデンサ】
(株)福井村田製作所

世界シェア1位

世界シェア
非公表

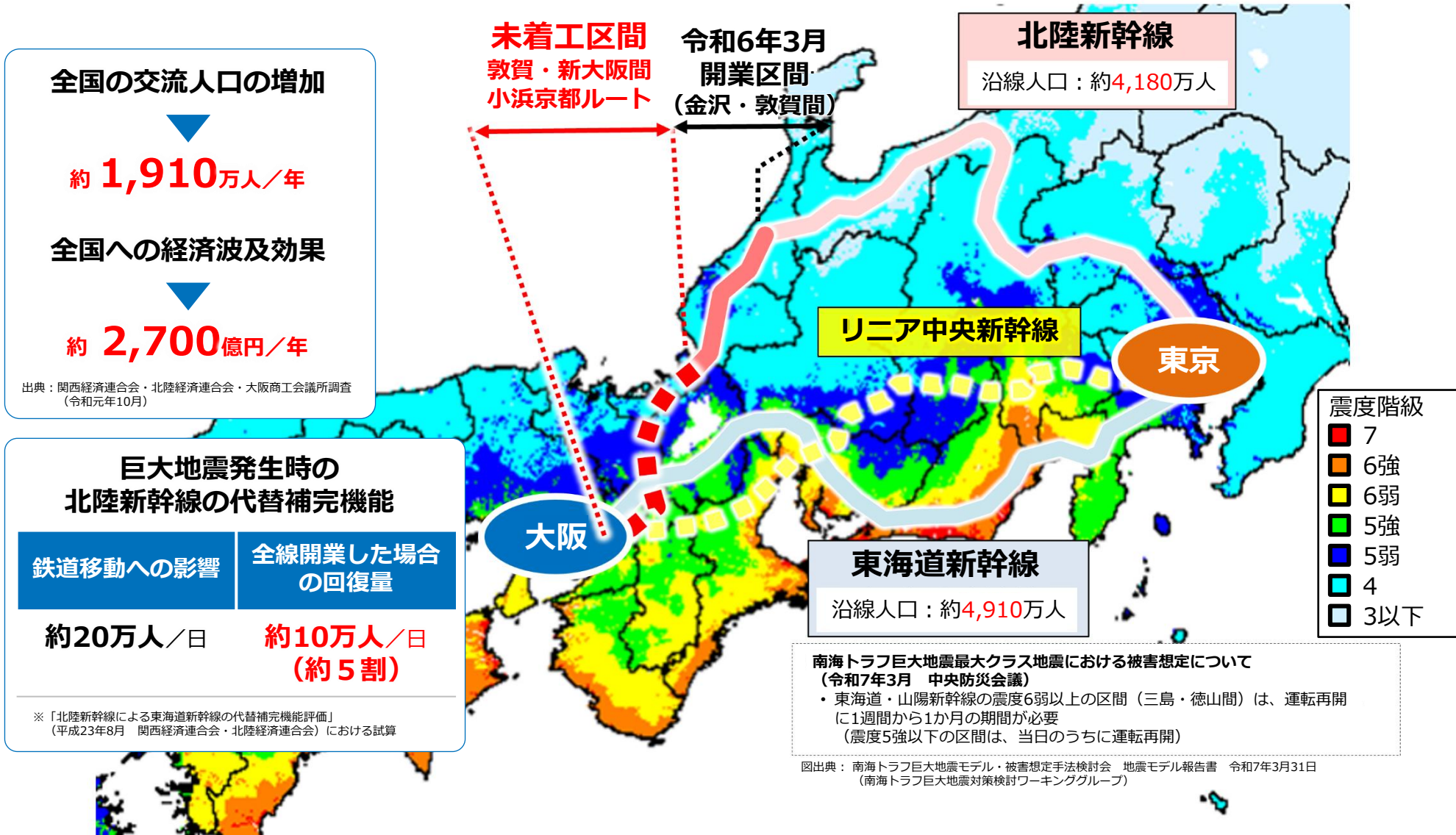


【高放熱絶縁材料】
日東シンコー(株)

2 福井県の重要課題

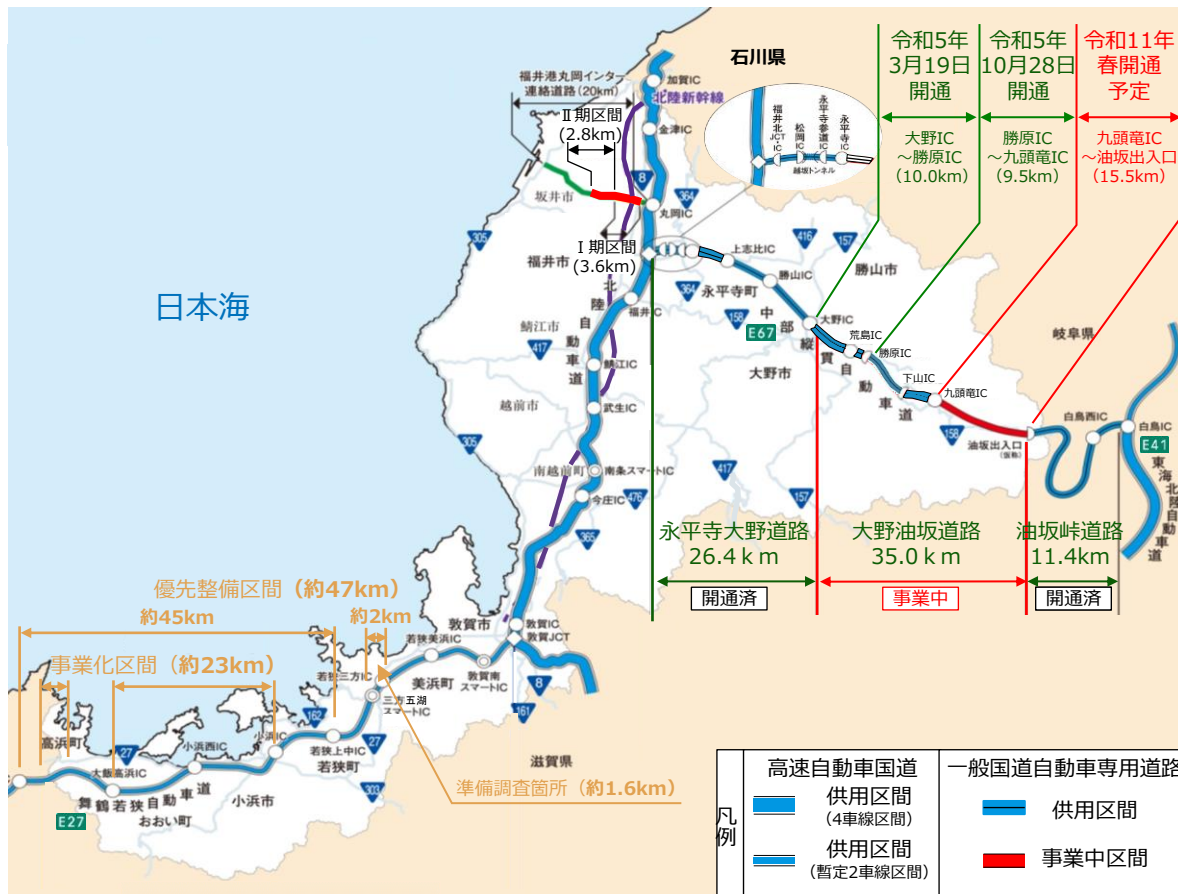
(1) 北陸新幹線敦賀以西（小浜・京都ルート）の整備促進 ～全線開業の意義～

- 北陸新幹線が大阪まで開業した場合、全国の交流人口は約1,910万人の増加を見込んでいます
- 南海トラフ地震等大規模災害時には、東京・大阪間を結ぶ東海道新幹線の代替機能を果たします



(2) 高速道路の整備 ～中部縦貫自動車道の県内区間全線開通へ～

- 中部縦貫自動車道の県内区間全線開通に向けて、現在残り 1 区間の整備が進められています
福井県の東の玄関口が拓かれ、トンネル区間が多く雪の影響を受けにくいことから、冬期間の安定した交通の確保に繋がるほか、災害時の緊急輸送道路としての役割も期待されます



E27	舞鶴若狭自動車道	
管理主体:	吉川JCT～小浜IC 小浜IC～敦賀JCT	NEXCO西日本 NEXCO中日本
延長:	162 km (県内70.7km)	

E67	中部縦貫自動車道
管理主体:	国土交通省
延長:	160 km (県内62.3km)
現在の供用延長:	78.1km (県内46.8km)

中部縦貫自動車道

- 福井→岐阜・高山→長野・松本に至る
高速道路（平成元年8月～）
- 名神高速や北陸自動車道において、大雨や
大雪等による通行止めが発生した際に、
代替路・迂回路としての機能発揮に期待
- 令和5年、大野IC～九頭竜ICが順次開通
- 令和11年春(予定)の県内区間全線開通に向
けて現在整備中
- 整備効果

	整備前	整備後
大野→名古屋	2:30	2:10

20分短縮

舞鶴若狭自動車道

- 福井県の西の玄関口
- 平成26年7月に暫定2車線で全線開通
- 平成31年4月以降、優先整備区間の4車線化が順次事業化（舞鶴東IC～小浜IC）
- 舞鶴東IC～小浜西ICの4車線化工事を現在整備中
- 整備効果

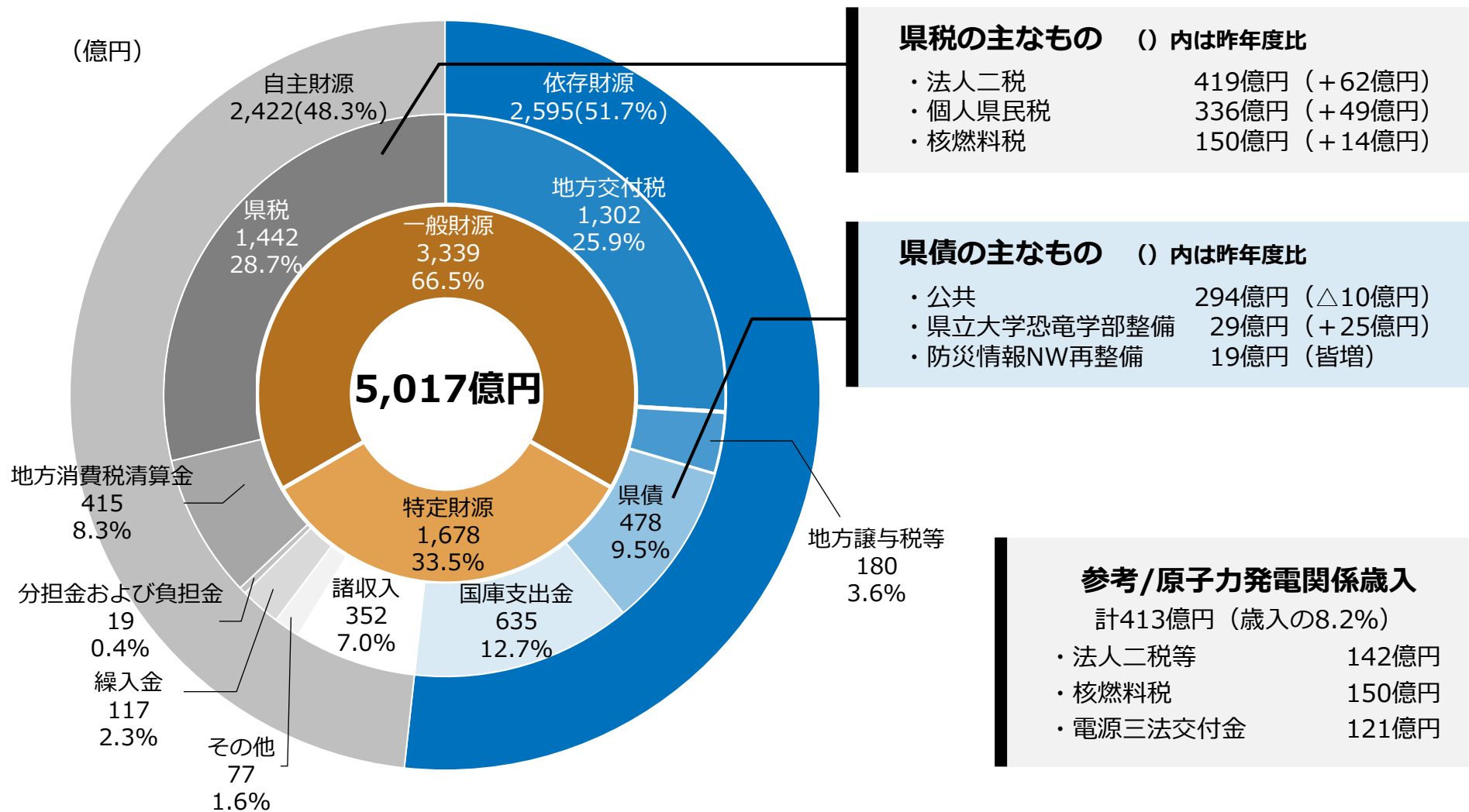
	一般道利用	舞若道利用
敦賀→舞鶴	1:50	1:10

40分短縮

3 福井県の財政運営

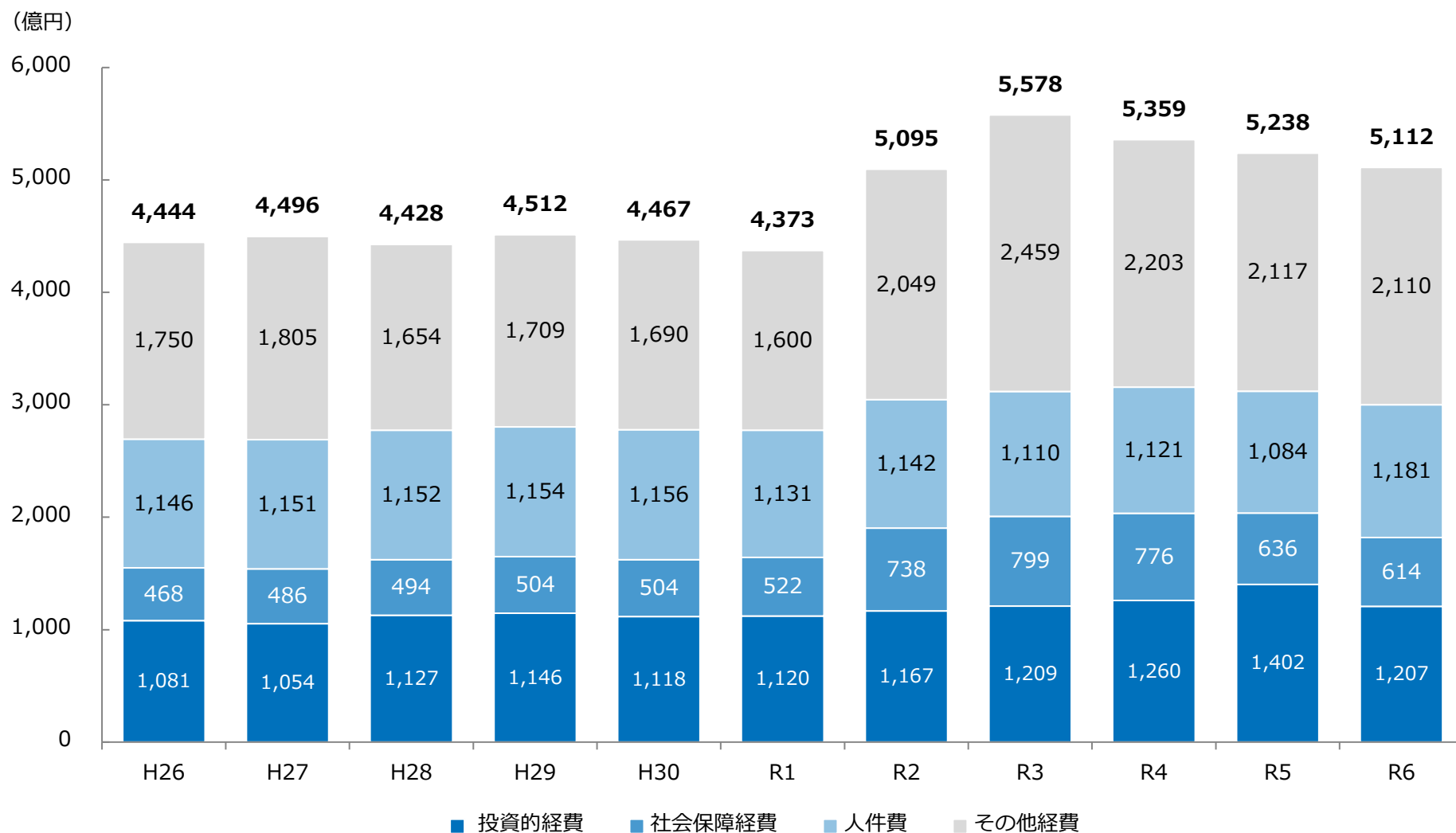
(1) 令和7年度福井県当初予算（一般会計）歳入

- 一般会計予算総額は、5,017億円で対前年比0.6%減



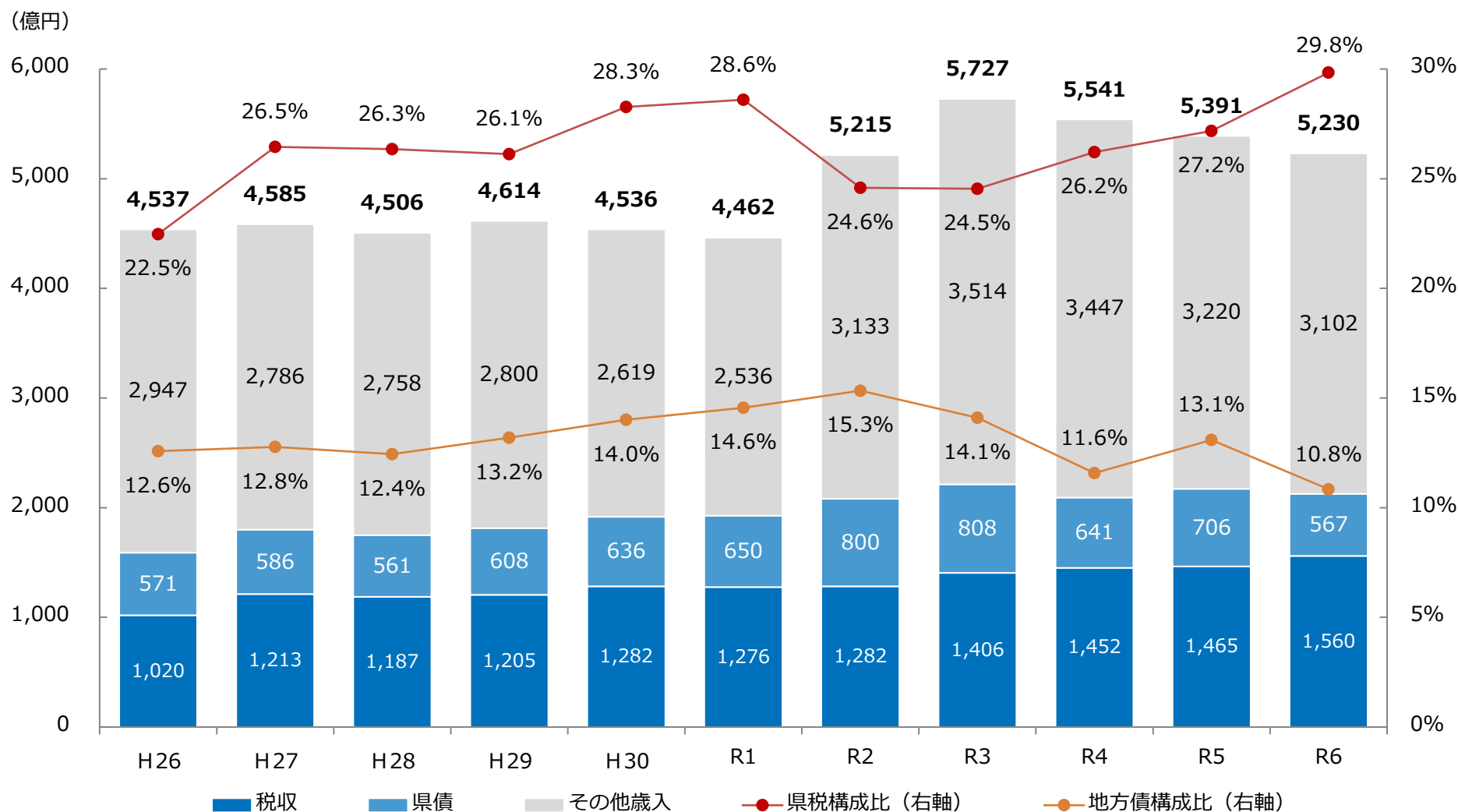
(2) 福井県普通会計歳出決算の推移

- 北陸新幹線建設関連事業の減少により、「投資的経費」が減少
- 県内観光促進事業の減少により、「その他経費」が減少



(3) 福井県普通会計歳入決算の推移

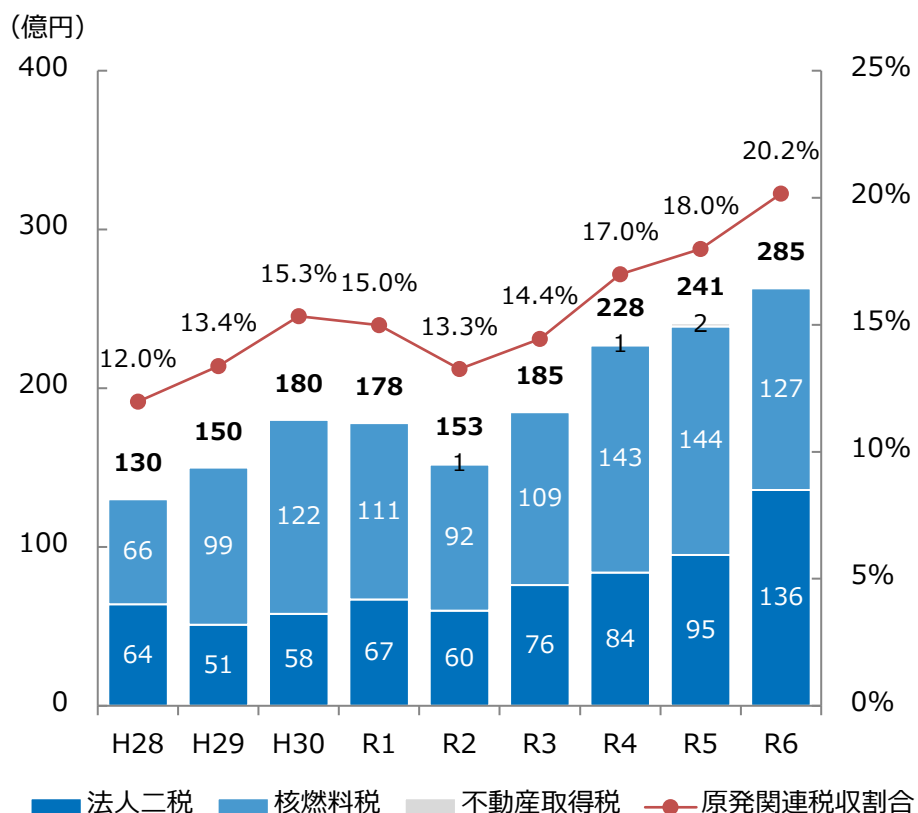
- 新型コロナウイルス感染症対策関連事業の減少などによりその他歳入は減少
- 県税は1,560億円となり過去最高



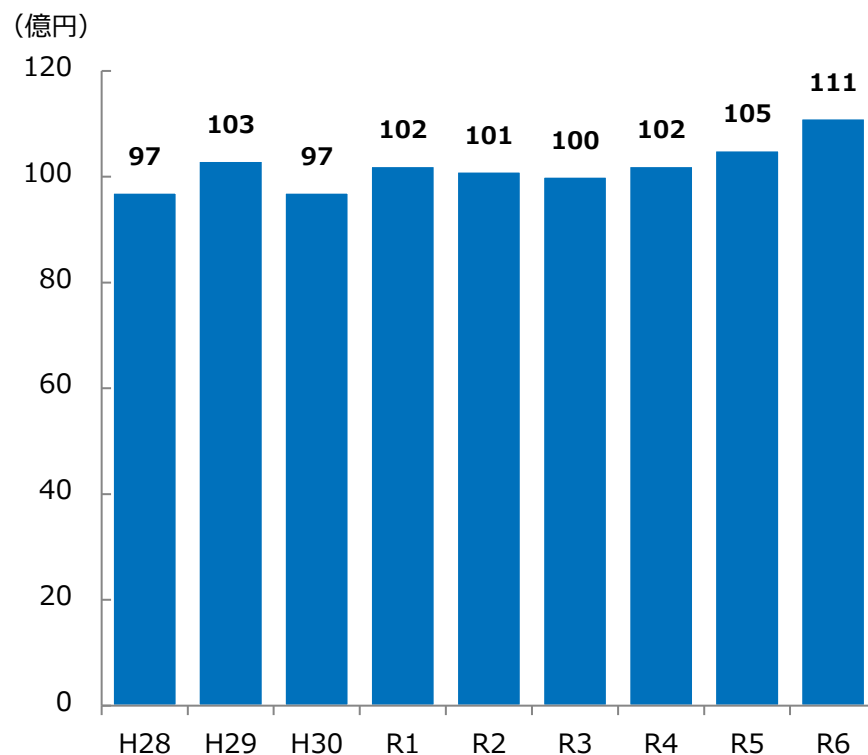
(4) 原子力発電関連税収等の推移

- 東日本大震災の影響に伴う原子力発電所停止以降も安定的に推移
- 県税のうち、原発関連税収が約2割弱を占める
- 令和3年11月に搬出促進割及び出力割の税率を見直した結果、計画額税収は増額

福井県原発関連税収額



電源三法交付金の交付額



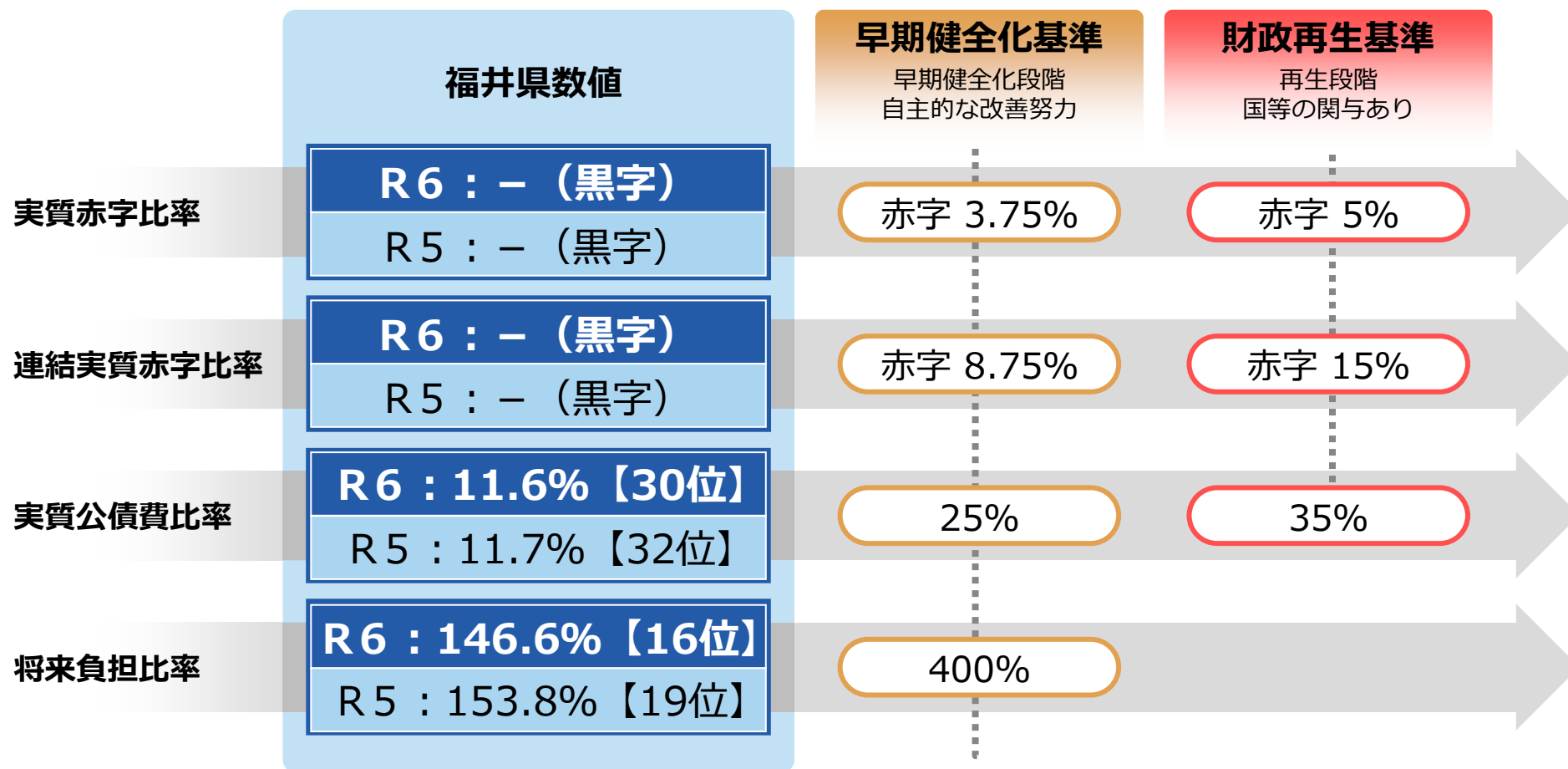
※ 原発関連税収割合とは、県税のうち原発関連税収の占める割合
 ※ 計画額税収とは、原子力発電所がすべて稼働し価額割が入る場合の税収

(5) 原子力発電に関する福井県の現状 (令和7年10月1日現在)

- 現在、美浜3号機、高浜2・3号機、大飯3・4号機が運転中
- 高浜1・4号機、敦賀2号機については定期検査中



(6) 財政健全化法における財政指標

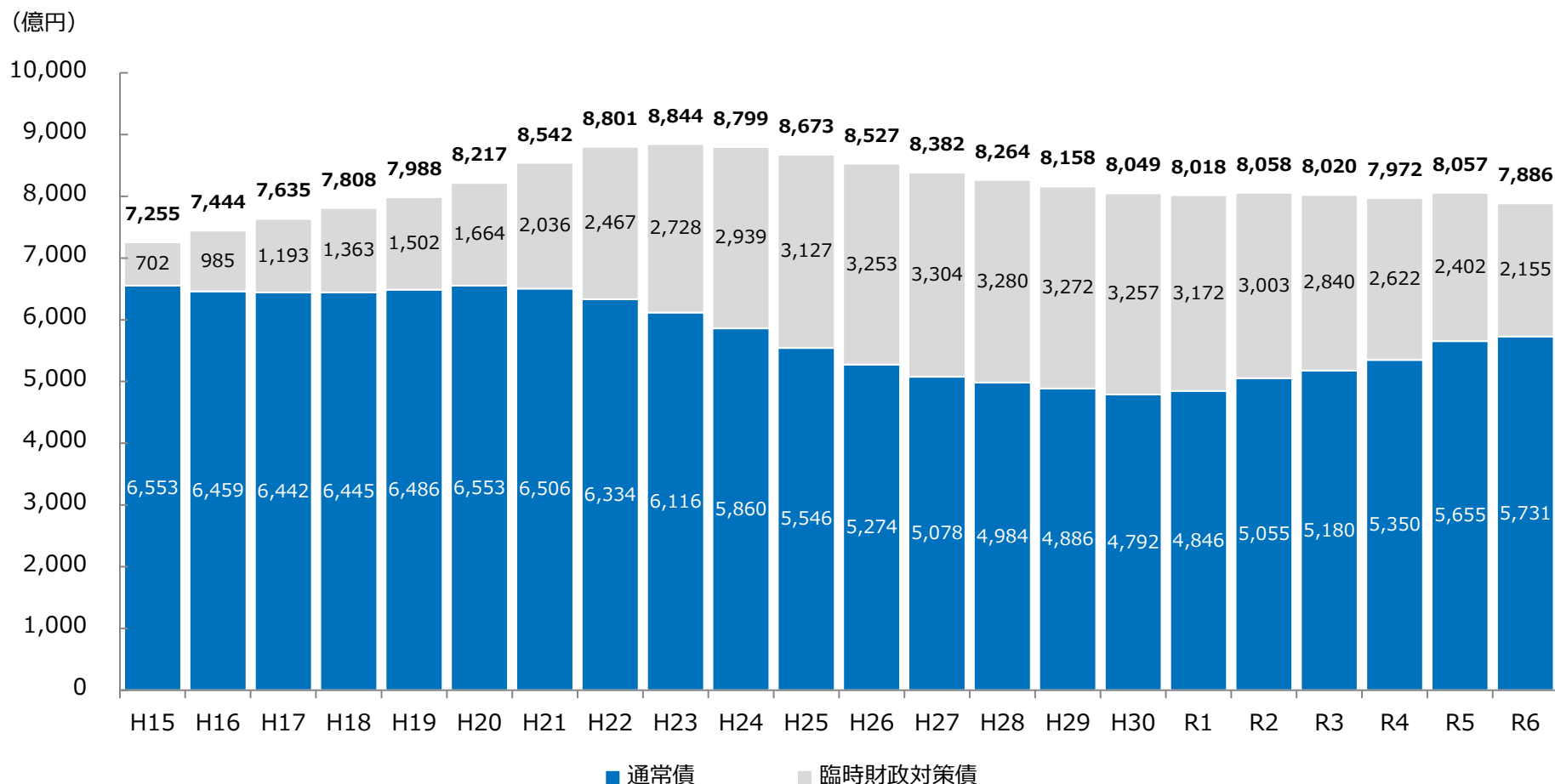


※ R 6は速報値、【 】内は全国順位
 ※ いずれの指標も核燃料税を含めずに算定している

資金不足比率 資金不足なし (病院事業会計、臨海工業用地等造成事業会計、工業用水道事業会計、水道用水供給事業会計、
 臨海下水道事業会計、流域下水道事業会計、県営産業団地整備事業特別会計、港湾整備事業特別会計)

(7) 地方債残高の状況

- 令和6年度の県債残高は5,731億円、6年連続の増
- 北陸新幹線の建設や中部縦貫自動車道の整備など、投資的経費の負担により臨時財政対策債を除く県債残高は増加傾向にあるが、引き続き全国中位程度を目途に健全財政を堅持していく



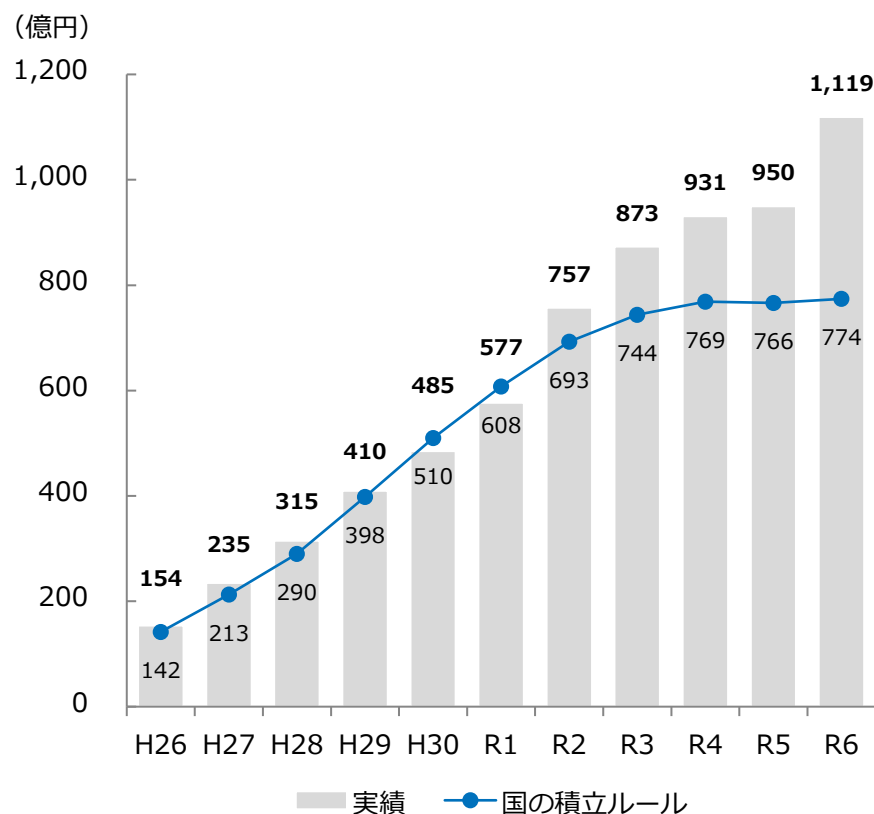
※ 臨時財政対策債：地方全体の財源不足を補うために発行される起債。後年度、償還金相当額の全額について交付税措置

※ 満期一括償還地方債の減債基金積立額は地方債残高より控除

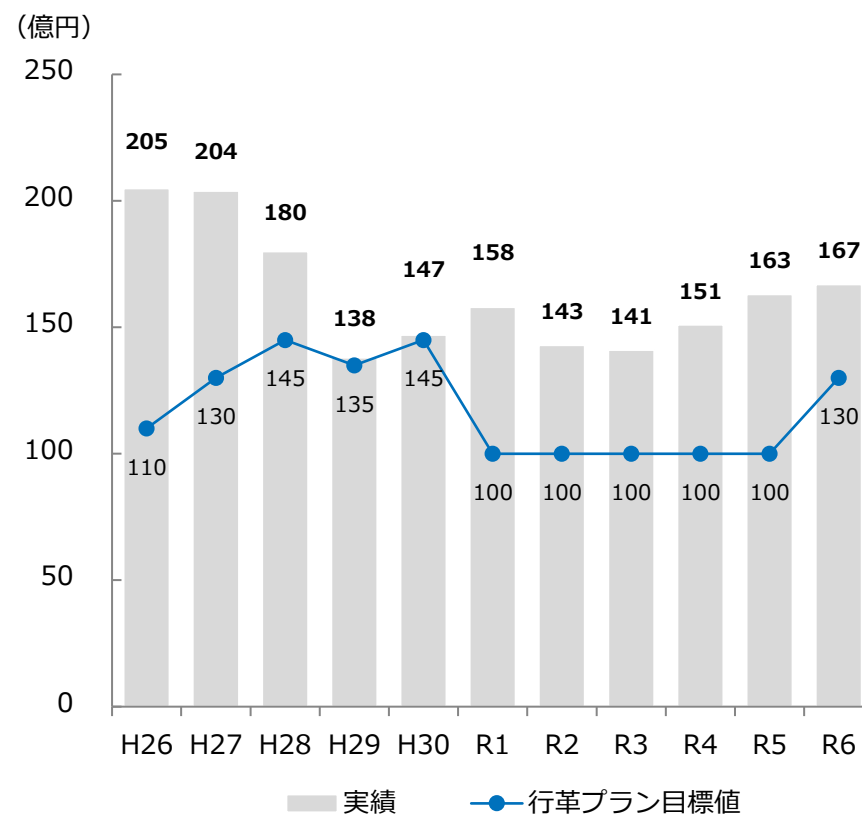
(8) 減債基金・財政調整基金等の状況

- 地方債の満期一括償還に備え、国の積立ルールを上回る減債基金の積み立てを行っている
- 財政調整3基金は行革プラン目標を上回って積み立てており、引き続き基金残高の確保に努める

減債基金への積立状況



財政調整基金等の残高



- ※ 国の積立ルールに基づき、発行額の1/30ずつを発行の翌年度から積み立てるものとして計算したもの
- ※ 財政調整3基金とは、財政調整基金、県債管理基金(満期一括償還債の積立額は除く)、地域振興基金をいい、いずれも年度間の財源調整が可能な基金
- ※ 行革プランとは、H27までは第3次行財政改革実行プラン、H28～H30は第4次行財政改革実行プラン、R1～R5は行財政改革アクションプラン、R6は行財政改革アクションプラン2024を指す

(9) 企業会計の状況

■ 企業会計等において資金不足は生じていない

(百万円)

収益的収支	令和 5 年度				令和 6 年度				増減			
	収入	支出	差引	資金 剰余額	収入	支出	差引	資金 剰余額	収入	支出	差引	資金 剰余額
病院	26,412	26,018	394	11,743	26,366	27,512	△1,146	8,228	△0.2%	5.7%	△390.9%	△29.9%
工業用地等造成	106	87	19	8,617	423	348	75	9,093	299.1%	300.0%	294.7%	5.5%
工業用水道	752	607	145	3,173	755	592	163	3,404	0.4%	△2.5%	12.4%	7.3%
水道用水供給	3,138	2,752	386	11,865	3,141	2,829	312	11,530	0.1%	2.8%	△19.2%	△2.8%
臨海下水道	1,170	1,059	111	1,754	1,149	1,075	74	2,040	△1.8%	1.5%	△33.3%	16.3%
流域下水道	2,493	2,593	△100	874	2,474	2,590	△116	793	△0.8%	△0.1%	△16.0%	△9.3%
産業団地整備	66	66	0	－	168	168	0	－	154.5%	154.5%	－	－
港湾整備	3,427	3,427	0	－	3,357	3,353	4	－	△2.0%	△2.2%	皆増	－

4 地方公会計に基づく財務諸表の状況

(1) 統一的な基準による地方公会計（一般会計等決算）

■ 総務省が示した統一的な基準による公会計を平成28年度より作成・公表

※ 百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合がある。

貸借対照表

(百万円)

資産の部	金額	負債の部	金額
固定資産	1,625,037	固定負債	956,813
事業用資産	227,475	地方債	853,161
インフラ資産	1,172,686	その他	103,652
その他	224,876	流動負債	73,799
流動資産	43,047	地方債	57,061
現金預金	19,831	その他	16,738
基金	20,427	負債の部合計	1,030,612
その他	2,789	純資産の部合計	637,472
資産の部合計	1,668,084	負債及び純資産の部合計	1,668,084

固定資産：事業のために所有している資産等

- 事業用資産：学校・博物館等、県民生活に関する資産
- インフラ資産：道路等の社会基盤となる資産

流動資産：1年以内に現金化する資産

- 現金預金
- 基金：基金残高のうち、予期しない支出に備えるため積立てているもの

固定負債：流動負債以外の負債

- 地方債：令和7年度以降に返済する地方債

流動負債：1年以内に支払うべき負債

- 地方債：令和6年度に返済する地方債

純資産：資産の総額から負債額を差し引いた正味の財産

行政コスト計算書

(百万円)

科目	金額	科目	金額
経常費用	428,655	臨時損失	9,060
人件費	114,977	災害復旧費	8,894
物件費等	133,290	投資損失 引当金繰入額	-
移転費用	172,335	損失補償等 引当金繰入額	13
その他	8,052	その他	153
経常収益	13,323	臨時利益	54
使用料及び手数料	5,355	資産売却益	-
その他	7,968	その他	54
純経常行政コスト (経常収支)	415,331	純行政コスト	424,338

経常費用：日常の行政サービスにかかるコスト

- 人件費：職員給与費等
- 物件費等：施設運営費や維持補修等（減価償却費含む）
- 移転費用：扶助費（生活保護費等）や他団体等への補助費等

経常収益：日常の行政サービス実施の財源となる収益

- 使用料及び手数料：施設の使用料や旅券発給手数料等

臨時損失：災害等により臨時に発生するコスト

- 災害復旧費：災害発生時の復旧にかかる費用
- 投資損失引当金繰入額：出資法人等に対する出資が回収不能となるリスクへの備えとしての引当
- 損失補償引当金繰入額：第三セクター等への損失補償のうち将来負担が見込まれる額を引当

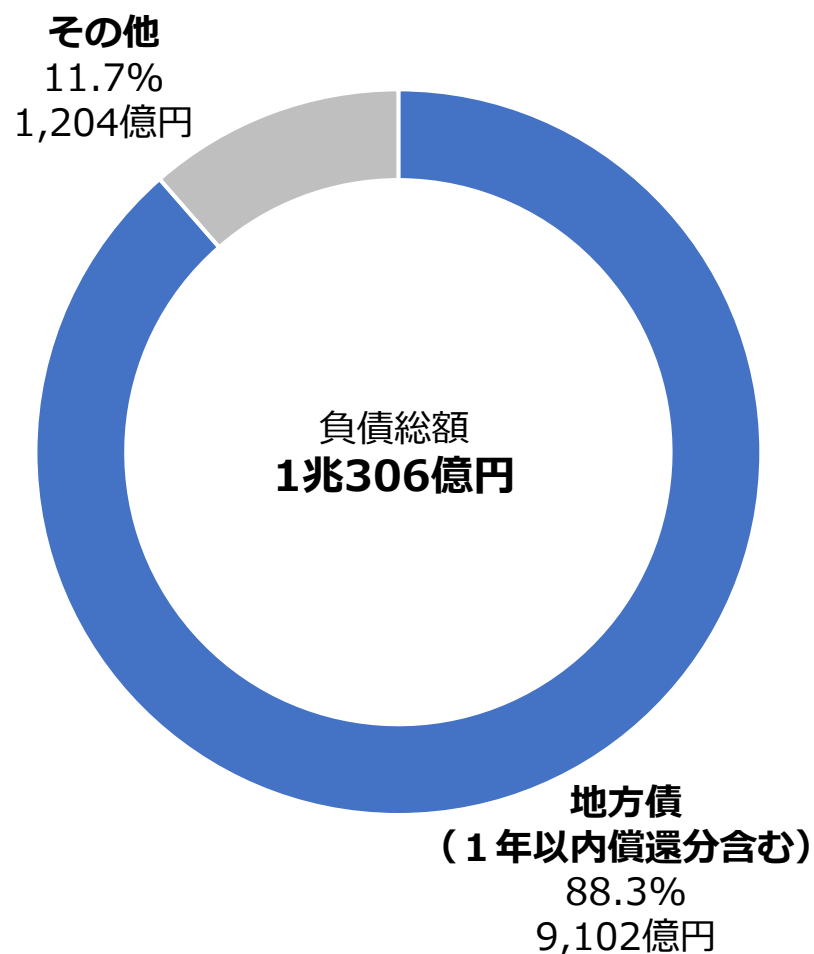
[臨時利益]

- 資産売却益：資産を売却したことに伴う収益

(2) 貸借対照表（一般会計等）

- 負債の約 9 割は、道路や学校などの公共施設等を整備するための借入である地方債が占めます
- 県民 1 人あたり、2,227千円の資産がある一方で、1,376千円の負債があります

貸借対照表（一般会計等）負債の構成



有形固定資産減価償却率

(単位：百万円)

	取得価格	減価償却累計額	有形固定資産 減価償却率
建物	347,105	223,585	64.4%
事業用	284,886	176,582	62.0%
インフラ	62,219	47,003	75.5%
工作物	2,824,064	1,887,758	66.8%
事業用	18,670	13,483	72.2%
インフラ	2,805,394	1,874,275	66.8%
合計	3,171,169	2,111,343	66.6%

県民 1 人あたり資産・負債等

資産 2,227千円 (昨年度比△49千円)	負債 1,376千円 (昨年度比+32千円)
	純資産 851千円 (昨年度比△81千円)

※ R4・R5年度末住民基本台帳人口により算出

5 行財政改革の実施

(1) 行財政改革アクションプラン2024

■ 推進期間

- 令和6年度～令和10年度（5年間）

■ アクションプランのポイント

施策方針(1) 官民がつながり、 チームふくいを実現する県庁	方針1 クレドを推進し、官民共創で地域課題を解決 方針2 市町協働を深化し、地域の未来づくりをバックアップ 方針3 便利でやさしいDXを推進し、県民とのつながりを創出
施策方針(2) 多様な人材が集まり、育ち、 躍動する県庁	方針4 多様な人材が最大限の力を発揮し、誇りとやりがいを持って働く職場づくり 方針5 主体的に成長し、自らキャリアを創造できる人材を育成 方針6 場所や時間、既成概念にとらわれない次世代の働き方改革を徹底実行
施策方針(3) 連帯感、効率性、生産性を高め、 チャレンジが生まれる県庁	方針7 事務事業の見直しと、デジタル前提の業務改善を徹底 方針8 連帯感を生みだし、効率性と生産性を高める組織運営 方針9 健全財政の堅持

(2) 行財政改革アクションプラン2024における健全財政の堅持

歳入の確保

- 財政負担の平準化と安定確保（グリーンボンド発行拡大等）
- 県税・税外収入金の確保、ふるさと納税拡大、宝くじの販売促進

歳出の合理化

- 重要プロジェクト対応、ふるさと融資や収益納付型補助による民間応援
- 政策トライアル枠予算による迅速な課題解決、地域の景観対応枠の創設

県有施設マネジメントの推進

- 計画的な施設の修繕、保有量適正化の検討、未利用資産の貸付・売却
- 県有施設を活用した広告掲出、ネーミングライツ、公共施設の脱炭素化

中期的な見通しに基づく財政運営

- 今後10年の財政収支見通しを毎年策定、わかりやすい財政状況の公表
- 財政指標の目標設定（財政調整のための3基金残高、臨時財政対策債を除く県債残高、財政健全化指標）

6 福井県の目指す姿

(1) 福井県長期ビジョンの概要

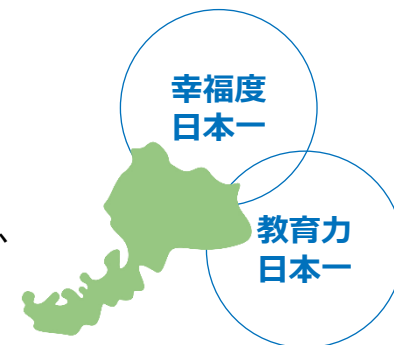
■ 福井県長期ビジョン [2025年3月改定版]

■ 基本理念

「安心のふくい」を未来につなぎ、もっと挑戦！もっとおもしろく！

▶ 安心と信頼のふくい

先人たちが守り伝えてきた歴史・文化、豊かな自然や食、家族や地域のつながり、充実した子育て・教育環境、安定した産業・雇用など



■ 2040年に福井県が目指す姿

SDGs（誰一人取り残さない、多様性と包摂性のある持続可能な社会）の理念に沿いながら、3つの姿を目指します

自信と誇りのふくい

「ふくいらしさ」を伸ばし、外に開いて人を呼び込む。

誰もが主役のふくい

多様な個性を大事にし、みんなが自分らしく輝く。

飛躍するふくい

変化をチャンスに、しごととくらしを創造。

基本
目標

しあわせ先進モデル 活力人口100万人ふくい

県民誰もが豊かなくらしを楽しみ、そのイキイキとした姿やまちの魅力が人を呼び込み、地域がにぎわい、それがまた県民の誇りにつながる。

(1) 福井県長期ビジョンの概要

■ 基本方向

／／ とんがろう、楽しもう、ふくい ／／

- ・誰もが自分らしく生きられる「安心の居場所」と「活躍の舞台」のある「日本一の幸せ実感社会」を実現し、
- ・一人ひとりのチャレンジとまちの進化を好循環させ、もっとおもしろい「ふくい新時代」をみんなで切り拓いていこう

■ 5つの総合目標

①都道府県幸福度ランキング	総合 1 位	総合 1 位 を維持
②県民の総合的幸せ実感度	7.0点	現状値 以上
③地域への愛着実感度	3.4点	現状値 以上
④合計特殊出生率	全国8位	全国上位 を維持
⑤社会増減（日本人のみ）	▲2,018人	▲ 2,000人 以内

(2) 令和7年度重点施策

次世代に「選ばれるふくい」の実現へ

地域を支える人材育成

- 地域のリーダーを育成する県立大学地域政策学部の開設、「ふくいまちなかキャンパス」の整備促進
- 「ライフデザイン教育」の推進による、地元就職・地元進学意識向上



まちなかキャンパスを整備する
アオッサ（外観）

投資や人材の呼び込み

- 研究開発型企業などの高付加価値企業を集積させるため、成長が見込まれる企業の投資を支援
- 若手起業家の創出・育成に向けたワークショップの開催や県内ベンチャー企業の成長を応援



福井ベンチャーサミット

「ふく育県」のさらなる推進

- 「ふく育さん」「ふく育タクシー」の利便性向上のため、民間団体等への助成を拡充し、利用者負担を軽減
- ひとり親世帯、多胎児、医療的ケア児等がいる世帯を対象に、「ふく育さん」「ふく育タクシー」で使える共通利用券を発行



ふく育県イメージ

女性活躍の応援

- 「ゆとり時間」を創出するための広報や参加型イベントを開催し、「共家事」や「ラク家事」を促進
- 職場環境づくりや魅力発信、男性育休の取得促進など、女性活躍を推進する企業の取組みを支援



共家事チャレンジ

新幹線効果の最大化・持続化

インバウンドの推進

- 「インバウンド交流課」を設置し、外国人の誘客や宿泊を推進
- 海外のオンライン旅行会社のウェブページにおける特集記事掲載やJRと連携したプロモーションなど、世界に向けて観光コンテンツを発信



外国人向けコンテンツの充実

開業効果の県内全域への波及

- 観光投資促進コーディネーターの配置による民間投資の促進や、インフルエンサーによる情報発信等
- 観光資源を活かしたコンセプトルームの改修など、魅力的な宿泊施設の整備促進



サイクリストに優しい宿

(2) 令和7年度重点施策

各業界における人材確保対策

各業界の人材確保

- 看護師養成施設の学生確保、介護・障がい福祉事業所の職場環境改善、農林水産業や建設産業の担い手確保等、各業界の人材確保を支援



専門工事業体験PR会

外国人材の受入強化

- 海外政府機関との人材交流等の連携や外国人材の受入れを行う企業の環境整備、研修会の実施を支援
- 相談から解決までの支援を行う「総合支援コーディネーター」を配置



インドネシア農業省との覚書締結

長期ビジョンの着実な推進

全世代のチャレンジ応援

- 若者と応援者をつなぐマッチイベントの開催など、若者が変化や失敗を恐れずチャレンジできる学びの場と活動発表の場を提供
- 地域のシニアグループの立ち上げなど、高齢者の居場所づくり、生きがいづくりを支援



高齢者によるグループ活動イメージ

エネルギーを活用した地域活性化

- 県・嶺南市町・民間の出資により、廃炉等で発生するクリアランス推定物を集中処理する新会社を8月に設立



新会社の設立

次世代の農業の担い手の育成

- 嶺南地域における園芸の生産振興や新規就農者の育成・定着のため、「第二ふくい園芸カレッジ」の整備「園芸LABOの丘」の機能強化
- 売上げが1億円を超える経営体の育成のため、経営プランの策定・実行にかかる取組みを支援



第2園芸カレッジのイメージ

文化芸術活動の充実

- 文化芸術に関する相談・助言・人材育成のため「ふくい文化創造センター」を開設
- 担い手不足により保存・継承が危惧される地域の伝統行事の活性化への支援
- 美術館や博物館の機能強化に向けた基本計画の策定



文化芸術活動の助言等を行う様子

7 福井県とSDGsの関わり

(1) 福井県のSDGsの取り組み

■ 福井県SDGsパートナーシップ会議を令和2年8月に創設

長期ビジョンに掲げたSDGsの理念に沿って持続可能な地域づくりを推進する官民連携プラットフォーム

【活動コンセプト】 **未来のために。～次の世代に選ばれる福井へ～**

- ・ 1,310の機関（企業、団体、教育機関、自治体など）が参画
- ・ フォーラム（年1回）や交流会を開催、SNSを活用した情報発信

■ SDGsフォーラム2025の開催（令和7年度）

- 1部：講演会（講師：福井県出身美術家 長坂真護氏）
- 2部：SDGsパートナー企業・団体の取組紹介・交流会
 - ▶ 企業や団体等におけるSDGs実践の連携のきっかけづくり



■ 県民からの公募によりオリジナルロゴマークを作成

- ・ 令和2年度 デザイン公募（応募総数 467件）
- ・ 令和3年度 愛称公募（応募総数 1,152件）
- ・ パートナーが名刺やHPに掲載、ロゴマークを活用した商品を開発・販売



■ SDGs未来都市への選定（令和3年5月）

【テーマ】 **「次世代に選ばれる『しあわせ先進モデルふくい』の実現」**

「福井の未来を担う次世代の育成」を取り組みの中心に位置づけ、官民一体となって人材育成

(1) 福井県のSDGsの取組み

■ 県民×企業×行政の協働推進体制を強化

- ・ 令和5年度 SDGsディレクターとSDGsコーディネーター（3名）を配置
- ・ 企業や団体を訪問し、課題発掘や解決に向けた具体的な連携の提案・サポート等を実施



トヨシマセンイの残反を活用し、
ジャパンポリマークがリペアパッチを開発

■ 教育機関とSDGsパートナーの連携を促進

- ・ 令和3年度 学校との連携に積極的なパートナーのリストを作成し、HPで公開
- ・ パートナー登録企業等が持つ技術やノウハウ、ネットワークを活かして、環境面の課題である「地球温暖化対策」をテーマに子どもたちが楽しみながら学ぶことができるボードゲームを作成し、出前授業を実施



■ ふるさと納税を活用し、SDGsパートナーの活動を応援

- ・ パートナーのSDGs関連商品、活動の背景・目的を紹介し、県内のSDGs活動を全国に発信



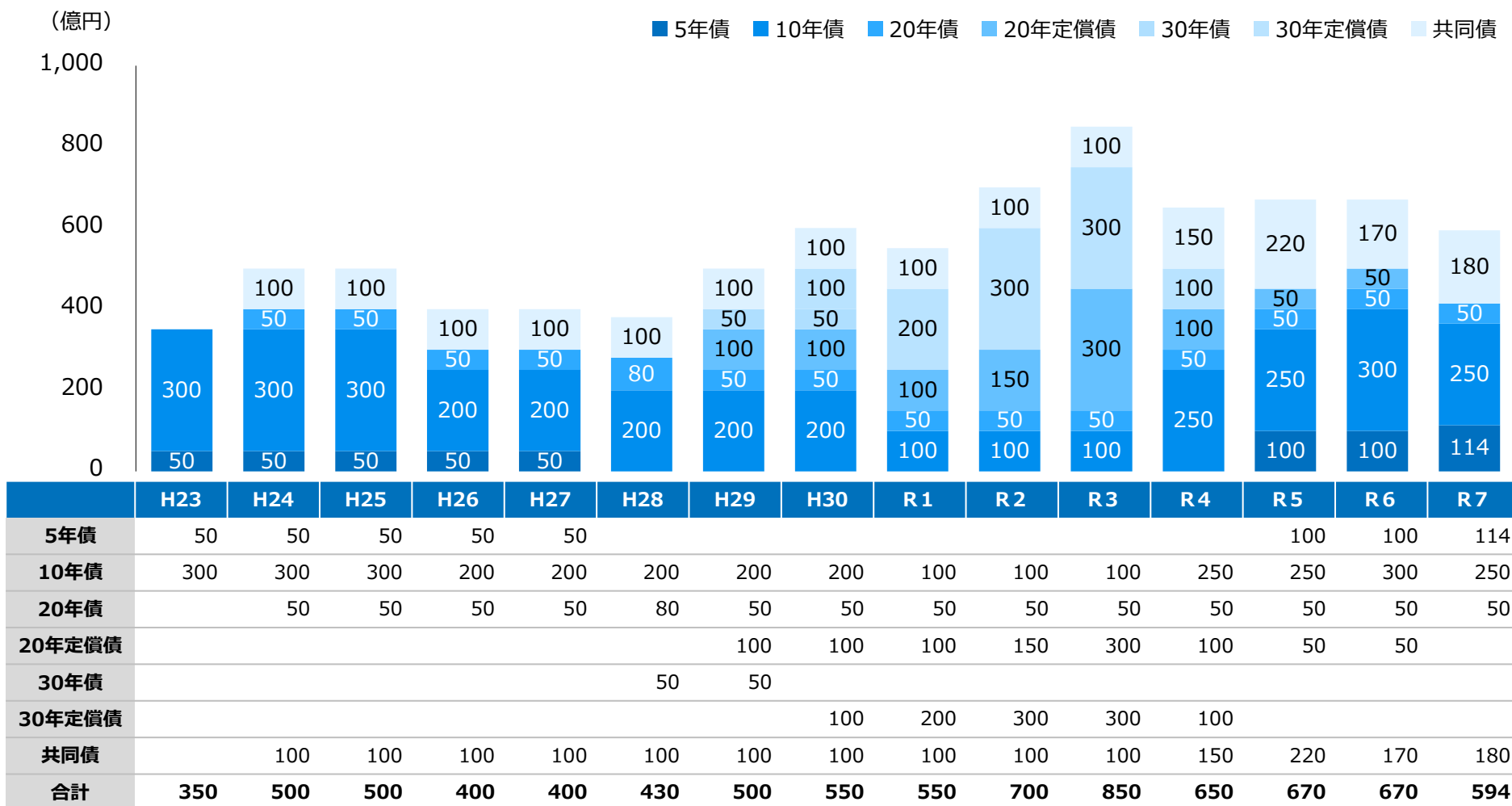
県産間伐材を使用した若狭塗箸

8 福井県債のご紹介

(1) 市場公募債の発行状況

- 令和7年度は個別債と共同債を合わせて約600億円を発行

■ 市場公募債年限別発行額の推移



※ 平成21年度から市場公募債を発行

※ 発行額は借換債含みの額

(2) 令和7年度の市場公募債発行予定

- フレックス枠を活用して複数年限の発行（主幹事方式）
令和7年度は、7月に5年債・10年債および20年満期一括債を発行
- 9月に10年満期一括債を発行（シ団プレマ方式）
- 福井県として3年目となるグリーンボンドを10月に発行
- 本年度3年目を迎えるグリーン共同債にも引き続き参加

(億円)

		令和7年									令和8年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
個別債	10年債						100							100
	フレックス				250 (※1)	14 (※2)	50 【グリーンボンド】							314
共同債	共同債	70					30							100
	グリーン共同債						30			30			20	80

※1 7月に「5年満期一括債：50億円、10年満期一括債：150億円、20年満期一括債：50億円」を発行

※2 8月に福井県立大学恐竜学部応援ボンドを発行

(3) 福井県グリーンbond発行概要

■ 令和6年度に引き続きグリーンbondを発行

- 本県では、2050年カーボンニュートラルの実現を目指し、省エネルギー化、再生可能エネルギーの導入などを進めるとともに、気候変動への適応策を推進。これらの施策を推進するための資金調達として、グリーンbondを発行

発行概要			
	令和6年度		令和7年度
名称	福井県令和6年度第6回公募公債 (グリーンbond)	福井県令和6年度第7回公募公債 (グリーンbond)	福井県令和7年度第6回公募公債 (グリーンbond)
発行額	76億円	24億円	50億円
発行日	令和6年10月25日	令和7年2月21日	令和7年10月30日
償還日	令和16年10月25日	令和17年2月21日	令和12年10月30日
利率	1.038%	1.366%	1.286%
発行価格	額面100円につき100円	額面100円につき100円	額面100円につき100円
期間	10年(満期一括償還)	10年(満期一括償還)	5年(満期一括償還)
主幹事	SMBC日興証券(事務)、大和証券、 野村証券、みずほ証券		SMBC日興証券(事務)、野村証券、 三菱UFJモルガン・スタンレー証券
適合性 評価	第三者機関である株式会社格付投資情報センター(R&I)から、国際資本市場協会(ICMA)によるグリーンbond 原則2021及び環境省グリーンbondガイドライン2022年版への適合性について、評価を取得		

(3) 福井県グリーンボンド発行概要

- 令和7年度のグリーンボンドでは、56件の投資表明をいただき、多くの投資家から福井県の取り組みに賛同・共感を得ました

令和7年度グリーンボンド投資表明投資家 56件（内、県内投資家47件）

県内投資家				県外投資家	
No.	投資家名	No.	投資家名	No.	投資家名
1	井上商事 株式会社	24	一般財団法人 福井県産業会館	1	株式会社 大分銀行
2	岩崎工業 株式会社	25	学校法人 福井県自動車学園	2	株式会社 徳島大正銀行
3	永平寺サイジング 株式会社	26	社会福祉法人 福井県社会福祉協議会	3	長野県市町村総合事務組合
4	越前町	27	公益財団法人 福井県スポーツ協会	4	日本コープ共済生活協同組合連合会
5	株式会社 エル・ローズ	28	福井県農業信用基金協会	5	日本地震再保険 株式会社
6	株式会社 オーイング	29	一般社団法人 福井県薬剤師会	6	日野市
7	社会福祉法人 小浜市社会福祉協議会	30	福井コンピュータホールディングス 株式会社	7	ふくしま未来農業協同組合
8	社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 福井県済生会	31	一般社団法人 福井人絹倶楽部	8	丸亀市
9	社会福祉法人 海楽園	32	株式会社 福井新聞社	9	株式会社 もみじ銀行
10	共同コンピュータ 株式会社	33	福井信用金庫		
11	協立電機産業 株式会社	34	国立大学法人 福井大学		
12	学校法人 国際ビジネス学院	35	福井鋌螺 株式会社		
13	株式会社 こんどう	36	福井矢崎サービス 株式会社		
14	株式会社 シーロード	37	医療法人 福仁会		
15	汐見金刀比羅神社	38	フクビ化学工業 株式会社		
16	大栄 株式会社	39	富士経編 株式会社		
17	高浜町	40	株式会社 前田産業		
18	ニホン・ドレン 株式会社	41	美方ケーブルネットワーク 株式会社		
19	野尻コンクリート工業 株式会社	42	株式会社 山内スプリング製作所		
20	株式会社 福井銀行	43	株式会社 山岸		
21	福井県医師信用組合	44	吉岡幸 株式会社		
22	公益社団法人 福井県看護協会	45	ヨシダ工業 株式会社		
23	株式会社 福井建材社	46	社会福祉法人 緑進会		
		47	医療法人 嶺南こころの病院		

（五十音順）

(4) 令和7年度福井県グリーンボンド充当予定事業

北陸新幹線の整備



事業区分

クリーン輸送

想定される 環境改善効果

温室効果ガスの排出量 削減

林道の整備



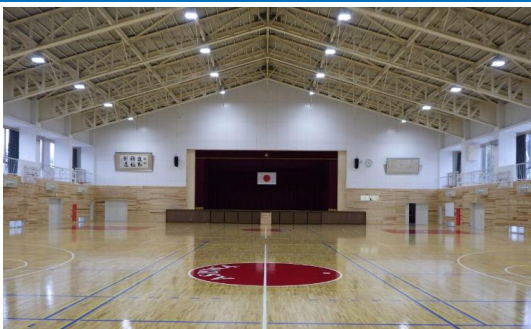
事業区分

生物自然資源及び
土地利用に係る環境持続型管理

想定される 環境改善効果

森林の多面的な機能の維持・増進

公共施設等の省エネ化



事業区分

エネルギー効率

想定される 環境改善効果

温室効果ガスの排出量削減

河川の整備



事業区分

気候変動への適応

想定される 環境改善効果

自然災害リスクに対する防災機能の強化

(5) 令和6年度グリーンボンドの資金充当状況・環境改善効果

- 北陸新幹線の整備、足羽川ダムの整備及び災害時の緊急輸送道路となる中部縦貫自動車道の整備を中心に資金を充当

ICMA原則上の事業区分	充当事業	充当額（百万円） （充当割合）	想定される環境改善効果
クリーン輸送	■ 北陸新幹線の整備 （北陸新幹線負担金）	1,306（13.1%）	■ 59,000t-CO2/年*
エネルギー効率	■ 照明のLED化 （長寿命化対策事業（県立高校））	36（0.4%）	■ 整備箇所：3箇所 ■ 導入台数：445台 ■ 電力削減量：34,229.8（Kwh/年） ■ CO2排出削減量：16.7（t-CO2/年）
	■ 照明のLED化 （LED式交通信号灯器移行事業）	270（2.7%）	■ 導入台数：車両灯器 659台 歩行者用灯器 652台 ■ 電力削減量：711,105.3（Kwh/年） ■ CO2排出削減量：346.3（t-CO2/年）
生物自然資源及び 土地利用に係る 環境持続型管理	■ 公共施設等の木造化、木質化の 推進（県立高等学校寮整備事業）	828（8.3%）	■ 県産木材の使用体積 ・丸岡高校寮：138.37m ³ ・美方高校寮：121.44m ³
	■ 公共施設等の木造化、木質化の 推進（駐在所等整備事業）	155（1.6%）	■ 県産木材の使用体積 ・越前たけふ駅前交番：21.86m ³ ・今立分庁舎：15.92m ³
気候変動への適応	■ 河川改修、ダムの整備 （足羽川ダム）	1,944（19.4%）	■ ダム本体打設：約69万m ³ ■ 導水トンネル：4,717m ■ 付替県道：約6.1km ■ 浸水面積：約77km ² 減 ■ 浸水戸数：約32,000戸減 ■ 床上浸水戸数：約19,000戸減
	■ 災害時の緊急輸送道路となる 中部縦貫自動車道の整備	5,461（54.6%）	■ 整備距離：大野～油坂間35km
合計		10,000（100%）	

※ 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構「北陸新幹線（金沢・敦賀間）事業に関する再評価」を参照

福井県債に関するお問い合わせ先

- 福井県 総務部 財政課
- 住所 〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番 1 号
- TEL 0776-20-0234
- FAX 0776-20-0629
- Email : zaisei@pref.fukui.lg.jp
- HP : <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/zaisei/zaisei09.html>

